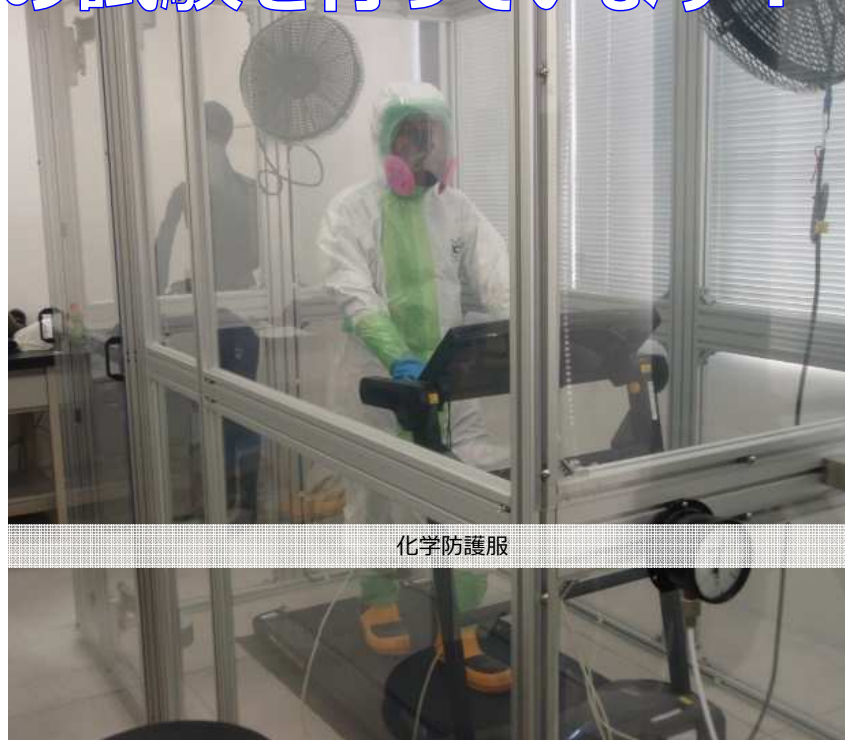


QTECは 「医療用防護服・化学防護服・医療用ガウン」 の試験を行っています！



医療用防護服



化学防護服



医療用ガウン

医療用防護服・化学防護服・医療用ガウンは、着用環境に応じた防護性能が必要です。医療用防護服では血液/ウイルスバリア性など、化学防護服では浮遊固体粉じん浸透性及び耐液体浸透性などが要求されます。また、医療用ガウンでは、レベル1～4の着用環境に応じて、衝撃透過性などが要求されます。QTECではこれら防護性能を評価するために試験を行っています。

アイテムにより
要求される規格を
選定し、試験を実施
する必要があります。

アイテム選定

- ・医療用防護服
- ・化学防護服
- ・医療用ガウン
など



規格選定



試験実施

医療用防護服・化学防護服・医療用ガウンは、着用環境に応じた防護性能が必要です。

主に

ウイルス感染症など患者のケアにあたる医療従事者に対して、全身を完全に覆う防護服（カバーオールタイプ）を着用し、血液、血液媒介性病原体など湿性生体物質に、ばく露されるリスクを低減することを目的とします。

化学
防護服

主に

酸、アルカリ、有機薬品、その他液体の化学物質を取り扱う作業や、固体粉じんが浮遊する環境で作業に従事する時に着用し、化学物質や浮遊粉じんの透過/浸透を防止することを目的とします。

医療用
ガウン

主に

ウイルス感染症など患者のケアにあたる医療従事者に対して、前面並びに背面を覆う使い捨てガウンを着用し、血液、血液媒介性病原体など湿性生体物質に、ばく露されるリスクを低減することを目的とします。

アイテム		適用範囲と着用目的		
医療用防護服	全身医療防護服 (カバーオールタイプ)	ウイルス感染症防護	ウイルス感染症など患者のケアにあたる医療従事者に対して、全身を完全に覆う防護服（カバーオールタイプ）を着用し、血液、血液媒介性病原体など湿性生体物質に、ばく露されるリスクを低減することを目的とします。	
化学防護服	全身化学防護服 部分化学防護服	液体防護 タイプ3	酸、アルカリ、有機薬品、その他液体の化学物質を取り扱う作業に従事する時に着用し、化学物質の透過/浸透を防止することを目的とします。 ウイルス感染症など生物化学的防護や、高温・低温の防護、放射性物質の防護には適用しません。	
		スプレー防護 タイプ4		
		浮遊固体粉じん防護 タイプ5	固体粉じんが浮遊する環境で作業に従事する時に着用し、粉じんの漏れを防止することを目的とします。 ウイルス感染症など生物化学的防護や、高温・低温の防護、放射性物質の防護には適用しません。	
医療用ガウン	サージカルガウン アイソレーションガウン	ウイルス感染症防護	ウイルス感染症など患者のケアにあたる医療従事者に対して、前面並びに背面を覆うガウンを着用し、血液、血液媒介性病原体など湿性生体物質に、ばく露されるリスクを低減することを目的とします。 なお、サージカルガウンは前面のバリア性が優れたガウンを指し、アイソレーションガウンは前面だけでなく側面、背面を含めて 全体のバリア性に優れたガウンを指します。 類似のものに医療用エプロンがありますが、ガウンとエプロンの違いは袖があるかないかです。	
アイテム	適用規格・ガイドライン	完成品試験	材料試験	
医療用防護服	平成27年度 厚生労働科学研究 医療従事者に関する 個人防護具ガイドライン準用 WHO 個人防護具の手引参照 (JISなど国内基準なし)		AAMI PB70 レベル3 AATCC 42 衝撃透過性 AATCC 127 静水圧 ----- JIS T 8060 (ISO16603) 人工血液バリア性 クラス3以上推奨 JIS T 8061 (ISO16604) ウイルスバリア性 クラス3以上推奨 または、AAMI PB70 レベル4相当 ASTM F1671 ウィルスバリア性 (ASTM F1670 人工血液バリア性を含む)	JIS T 8115 (任意) 引張強さ、引裂強さ 突刺強さ、破裂強さ 摩耗強さ、屈曲強さ 縫合部（接合部）強さ
化学防護服	液体防護服	JIS T 8115 タイプ3	QTEC対応不可	
	スプレー防護服	JIS T 8115 タイプ4		
	浮遊固体粉じん防護服	JIS T 8115 タイプ5	JIS T8124-2 浮遊固体粉じん浸透性 全身漏れ率 15% 部分漏れ率 30%	JIS T 8124-1 引裂強さ、突刺強さ 摩耗強さ、屈曲強さ
医療用ガウン	AAMI PB70 (JISなど国内基準なし)		レベル3 推奨 AATCC 42 衝撃透過性 AATCC 127 静水圧 高い防護性能を要する場合、レベル4 推奨 ASTM F1671 ウィルスバリア性 (ASTM F1670 人工血液バリア性：医療用ドレープ基準適合を含む)	
マスク	医療用マスク 一般用不織布マスク	ASTM F2100 (JISなど国内基準なし)	QTEC対応不可	
	一般用布製マスク	JISなど国内基準なし	耐洗濯性 外観評価	染色堅牢度（洗濯、汗、摩擦）、ホルマリン、混用率 抗菌性：JIS L 1902（菌液吸収法） F（抗菌活性値）≥ 2.0（JIS基準）

* AAMI : The Association for the Advancement of Medical Instrumentation (米国医療器具振興協会) <https://www.aami.org/>
* ASTM : America Society for Testing and Materials (米国材料試験協会) <https://www.astm.org/>

< お問い合わせ >

一般財団法人 日本繊維製品品質技術センター(QTEC) 東部事業所

永廣(ながひろ) s-nagahiro@qtec.or.jp ・石田(いしだ) a-ishida@qtec.or.jp ・竹内(たけうち) d-takeuchi@qtec.or.jp

TEL : 03-5439-8022

